



コロナ対策「改憲の実験台」にするな

新型コロナウイルスの対策で、安倍首相が「緊急事態宣言」を出すことのできる法律が成立した。新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正法である。国民の私権制限を含め、行政機関が強い権限を持つことになるが、コロナ対策に乗じるように「緊急事態条項」を憲法に加えようとする動きもでている。

新聞報道によると、発端は自民党の伊吹文明元衆議院議長の発言である。1月30日の二階派例会で発症前の経過観察に強制力がないことに触れて、「緊急事態の一つの例として、憲法改正の大きな一つの実験台と考えた方がいいのかもしれない」と述べたという。感染拡大で国民の間に広がる不安に乗じて改憲論議を進めようというのだろうか。

東日本大震災を受けて、自民党は2012年の憲法改正草案で緊急事態条項を新設した。首相が大規模な自然災害や武力攻撃などで緊急事態を宣言すれば、首相や内閣に一時的に権限を集中させ、国民の権利を制限できるようになる。憲法秩序の基本原則である三権分立と人権保障を一時的に停止させるのである。

安倍首相が主導して2018年にまとめた「改憲4項目」でも、大規模災害時に国民の権利を一時的に制限できるとしている。

自民党にとって自主憲法の制定は党是であり、最大の狙いは9条改正だが、国会にも世論にも根強い反対がある。南海トラフ地震などの発生が想定される中、自然災害への備えならば理解を得やすいというのか、緊急事態条項を憲法改正の突破口にしようとしている。いわゆる「お試し改憲」である。

憲法とは、権力の乱用や暴走を防ぐため、国民が権力を縛っておくためのものであり、それが立憲主義の考え方だ。一時的にせよ首相が全権を握ることになると、憲法の基本原理は崩されてしまう。

憲法秩序が停止されるという問題に関して深い議論がなされないことに危機感を抱き、災害復興制度研究所では2015年に緊急事態条項をめぐる基本的な問題を広く知ってもらう趣旨で連続勉強会を開催した。憲法学者や弁護士による4回の議論をまとめて翌16年に「緊急事態条項の何が問題か」(岩波書店)を出版した。

そして、今回の新型コロナ対策をめぐる「改憲の実験台」発言である。自民党内からは伊吹氏の主張に理解を示す意見が相次いだというから深刻である。

この間、安倍首相は専門家の意見を聴かず、唐突にイベントの自粛や全国一斉休校を打ち出したが、国民に説明を尽くす姿勢はうかがえず、現場に対応を丸投げした。法的な裏付けはなかったものの、首相の要請に自治体や企業などは従った。今後は法律の裏付けをもって制限が可能になり、緊急事態宣言が出れば経済活動などに及ぼす影響は計り知れない。

自主憲法制定という党是のために、国民生活を人質にとって社会実験をする。「改憲の実験台」とは、そういうことである。(野呂雅之)

★関西学院大学災害復興制度研究所人事

- ▽主任研究員 齊藤容子 (災害復興制度研究所 特別任期制准教授) 着任 (4月1日付)
- 野呂雅之 (災害復興制度研究所 特別任期制教授) 退任 (3月31日付)

日本災害復興学会 会員募集中!!

入会をご希望される方は、日本災害復興学会のHP(<http://www.f-gakkai.net/>)より「入会申込書」をダウンロードのうえ、下記の事務局まで郵送にてお申込ください。

(1) 申込書送付先

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155
関西学院大学災害復興制度研究所内
日本災害復興学会事務局
TEL: 0798-54-6996

(2) 入会金 3,000円

(3) 学会費(年額)

- | | | | |
|---------|--------|---------|-------------|
| 1) 正会員 | 7,000円 | 3) 購読会員 | 6,000円 |
| 2) 学生会員 | 3,000円 | 4) 賛助会員 | 一口: 50,000円 |

■西宮上ヶ原キャンパス

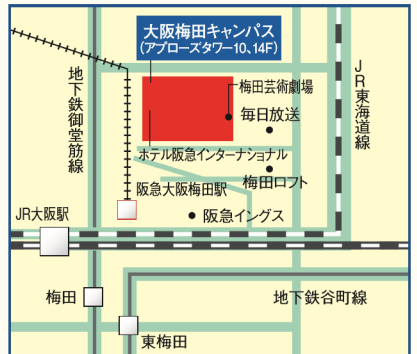
■西宮聖和キャンパス



■神戸三田キャンパス

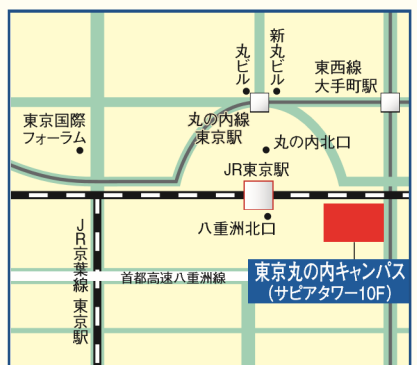


■大阪梅田キャンパス



阪急大阪梅田駅茶屋町口から北へ徒歩5分
〒530-0013 大阪市北区茶屋町 19-19
アプロースタワー 14階
TEL: 06-6485-5611

■関西学院東京丸の内キャンパス



JR東京駅八重洲北口から徒歩1分

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12
サビアタワー 10階
TEL: 03-5222-5678



関西学院大学
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY
災害復興制度研究所

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1番155号
TEL: 0798-54-6996 FAX: 0798-54-6997
<http://www.kwansei.ac.jp>

URL: <http://fukkou.net/> E-mail: fukkou-entry@kwansei.ac.jp



2020年4月発行